

■空気清浄機の性能評価

国内随一の評価設備と技術により国内外のあらゆる試験規格に対応

表-1 対応試験規格

評価項目	試験規格
脱臭性能 (臭気物質、化学物質など)	日本電機工業会 JEM1467 附属書B 脱臭性能試験
	日本工業規格 JIS B 9901 ガス除去フィルタ性能試験方法
	日本空気清浄協会(JACA) 空気清浄機の性能評価指針
	中国GB規格 GB/T18801-2015
集じん性能 (大気じん、タバコ煙、花粉、PM2.5など)	日本電機工業会 JEM1467 附属書C 集じん性能試験
	日本工業規格 JIS C 9615 空気清浄機
	日本空気清浄協会(JACA) 空気清浄機の性能評価指針
	中国GB規格 GB/T18801-2015
	空気清浄機連盟(上海)基準 APIAC/LM 01-2013
アメリカ電気製品協会(AHAM) AHAM AC-1-2015	
アレルギー物質(花粉)	花粉問題対策事業者協議会 JAPOC-01

弊社では最高水準の評価技術と環境条件(温湿度、換気回数)を自在に制御できる大型試験チャンバー(57m³, 32m³, 25m³, 22m³, 5m³, 1m³)と高度な測定評価技術を有しており、国内外のあらゆる試験規格試験を行うことができます。



14畳チャンバー

8畳チャンバー

6畳チャンバー

■フィルタ・ろ材の性能評価 (ろ材から610mm角の業務用フィルタまで対応)

■捕集効率測定

JIS試験法に従い、試験対象のフィルタ性能に応じて対象となる粒径の捕集効率を求めることができます。また、粒径別の捕集効率も求めることで、フィルタ開発現場に有用な性能データを提供することができます。

さらに、最終圧力損失を指定することで、フィルタの粉じん保持容量を求めることができます。



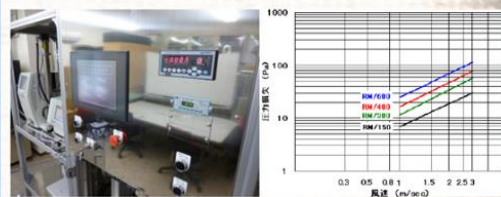
ろ材の捕集効率試験

試験用フィルタサンプル

※専用のアダプタにより、フィルタ及びろ材の試験を行うことができます。

■圧力損失測定

風量毎にフィルタ前後での圧力損失を測定します。これにより、フィルタ・ろ材の圧力損失特性が明らかになります。また、累積粉じん量毎の圧力損失を測定でき、この関係から、フィルタの寿命を明らかにすることができます。



圧力損失測定

圧力損失-風量関係

※マスク試験も対応

■流体画像解析 (PIV)、可視化技術、CFD解析

流体画像解析 (PIV) を用いて、エアコンや空気清浄機などの気流可視化が実大試験室で実現する。また、PIV試験で得られた実画像の解析で、気流を精密解析。さらに、これらの情報を組み合わせて、実際の室内における気流、粒子、ガス、温度などの分布を正確に解析。可視化とシミュレーション技術を駆使することで、製品開発を短縮できる。

